

人間健康学部の活動

『つながる』『ささえる』『はぐくむ』力を養う、人間健康学部の活動

人間健康学部の学びはキャンパスの中にとどまりません。キャンパス内外でのさまざまな活動を通じた「気づき」が人間力を高める。これが人間健康学部の学びです。

新入生の仲間づくりの場「新入生オリエンテーション」(新入生研修会)

新入生のみなさんがスムーズに大学生活を始められるように、新入生オリエンテーション(新入生研修会)を実施しています。人間健康学部の特色である体験学習法(アドベンチャープログラム)を通して、指導役の上位年次生や教員と意見交換をしながら交流を深めていきます。充実した学生生活のために互いに支え合い、影響し合う「学びの場」を自分たちで創り出すための基盤づくりを行っています。



JA直売所のとれたて農産物を大学生が南海電車で載せ・運び・売る!

JA直売所(河内長野市や橋本市)の農産物を南海電鉄が買い取り、人間健康学部の学生が南海電鉄の営業列車で難波駅まで輸送し販売する実証実験(NANKAI FARMERS' MARKET)を実施しました。地域社会との関わりを学ぶ本学学生と南海沿線の地産地消と生産者の課題解決をめざす南海電鉄との協働により農産物の販路拡充と南大阪・和歌山の新鮮な農産物の新たな販売経路を提供しました。農産物の販売やマーケティング等より実践に即した学びが学生の主体性を育むことにつながっています。



国際的な学び

国際健康福祉実習

インドネシア

現地の学生と協働して児童養護施設の施設改善プロジェクトへの貢献や、現地の高校において日本語や日本文化の紹介を行うことで、グローバル人材の養成をめざします。また、ホームステイをしながら文化や宗教、生活様式を経験し、国際人としての基礎力の涵養をめざしています。



ハワイ

屋外および屋内におけるレクリエーション・プログラムの受講、福祉施設の見学をとおして、地域社会における農園を活用した福祉の実際や、ハワイにおける多文化社会の構造、現地の福祉制度の実情を体験的に学びます。



スウェーデン

福祉先進国・スウェーデンの福祉関連施設見学、政策についての講座や国際障がい者武道協会の障がい者武道プログラムを通じて、スポーツや武道などの身体文化領域と社会福祉領域の融合する実例を体験することで、人間健康学部の理念・目的である人々の「健康(well-being)」促進についての理解を深めます。



いずれの実習も、グローバル社会が進展するなかで重要となる多文化社会のあり方と国際的な「健康(well-being)」の状況を理解することを目的とします。また、現地での実習前には、言語・文化・地域福祉等の基礎的な知識の取得と英語および母国語でのコミュニケーション能力向上のための学習指導を行います。実習後には、実習での学びをまとめるプレゼンテーションを行います。

交換派遣留学

- 期間: 1~2学期間
- 行き先: 下記の協定校
- 単位認定: 有

関西大学と学生交換協定を結んでいる外国の大学に留学し、専門分野を学ぶ制度です。「外国語」で学ぶ力を養い、専門分野に関する見識を広げることができます。関西大学の学費を納入することで、協定大学での授業料は免除されます。

認定留学

- 期間: 1~2学期間
- 行き先: 正規大学付属の語学学校
- 単位認定: 有

所属学部において、留学によって学習の充実に期待できると判断された場合に「認定留学制度」が活用できます。基礎から外国語能力を身につけたい人や就職活動に生かすために語学力に磨きをかけたい人が多く利用しています。

語学セミナー

- 期間: 約3~4週間(夏季、春季休業中)
- 行き先: 北米、ヨーロッパ、オセアニア、アジア など
- 単位認定: 有

語学研修に異文化体験をプラスした短期留学プログラムです。海外の大学付属の語学学校に通いながら、異国の文化や歴史、価値観を学ぶことが可能です。セミナー参加をきっかけとして長期留学を志す学生も多く、留学へのファーストステップとなっています。

卒業生インタビュー

教員や社会福祉専門職はもちろん、人間健康学部の卒業生は、「健康(well-being)」に関する幅広い知識と地域連携による実践的な学びを生かし、さまざまな分野で活躍しています。

堺市社会福祉協議会 勤務

在学中に地域活動のすばらしさを知り、多様性社会の実現に貢献する仕事を選びました。

堺市内のボランティア団体の活動支援と、施設やイベント企画者とのマッチングを図るボランティアコーディネーションなどを担当しています。また、堺市で災害が発生した際にボランティアセンターを立ち上げるための準備や、関係機関との連携も行っています。在学中はスポーツと健康コースに所属し、ゼミ活動の一環として「かんだい子ども食堂」に参加しました。この活動を通じて性別や年齢、障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめる地域活動のすばらしさに引き込まれ、現在の仕事に進みました。

2021年3月
スポーツと健康コース 卒業
伊地知 京汰さん
(静岡/県立沼津城北高校出身)

現在に生きている
在学中の経験は?

ゼミ活動以外にもアドベンチャープログラム、スタディスキルゼミのラーニングアシスタント業務などを通じて、多様な人と関わる機会を数多く経験できました。現在、地域の方々と目線を含め、ニーズを聞きとるということに大いに生きていると思います。

大阪市社会福祉協議会 勤務

地域の人々の力を引き出し、一緒に汗をかきながら幸せを創る仕事です。

社会福祉協議会の仕事は、地域で暮らす高齢の方、障がいのある方、子育て中の方や子どもたちが生きがいや役割をもって暮らせるように、地域の人々や団体の力を引き出して一緒に汗をかきながら日常生活の幸せを創っていくことです。私は活動をまとめた情報誌の発行や、市内の社会福祉施設とのネットワークづくり、学生向けに福祉の魅力を発信する取組みなどを担当しています。在学中に数多くの活動に参加した経験から、さまざまな人と協働しながら一つの目標に向かう仕事に魅力を感じ、現在の仕事を選びました。

2017年3月
福祉と健康コース 卒業
大谷 琴美さん
(大阪/府立箕面高校出身)

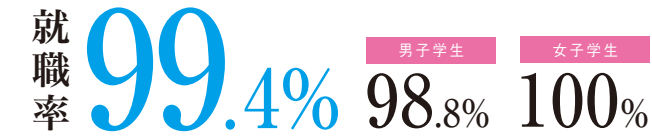
現在に生きている
在学中の経験は?

多くの授業で行ったグループワークの経験は、住民や団体、専門職などさまざまな立場の人と意見を出しあい、合意形成していく際のファシリテーション力に直結していると感じています。また大学で学んだ相談援助技法は、考える際の軸になっていると感じます。

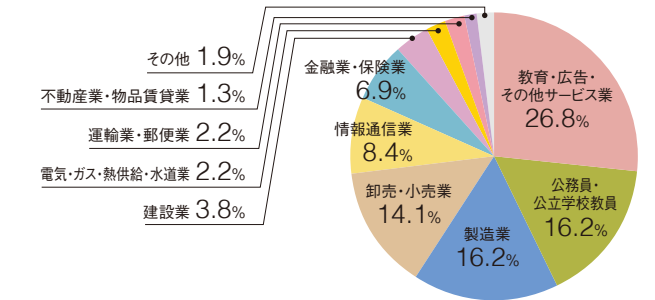
※ラーニングアシスタント:自身の受講経験に基づいた受講生の学習支援など、授業運営の補助を行います。

就職実績

社会のあらゆる面に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス。就職戦線も例外ではありませんでしたが、人間健康学部の2022年度就職率は、99.4%(男子98.8%、女子100%)と、高い実績を上げることが出来ました。



業種別就職状況



卒業生の就職先一例 (2022年度卒業生実績)

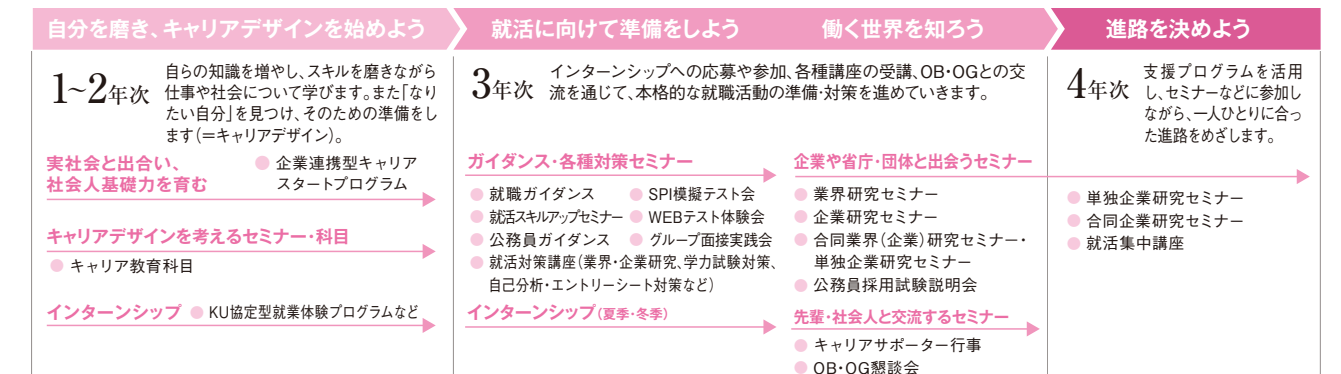
※企業・団体の名称は、2023年4月現在のものによる。

教育・広告・その他サービス業 (私立学校教員含む)	アクティブライフ、アシックススポーツファミリーーズ、ECC、日本大学、堺市立病院機構 堺市立総合医療センター、社会福祉法人堺福祉会 特別養護老人ホーム ハートピア堺、JTB、社会福祉法人至誠学園立川、社会福祉法人由寿会、社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団、社会福祉法人しが夢翔会、社会福祉法人北摂杉の子会、常翔学園、社会福祉法人聖徳会、社会医療法人生長会、医療法人社団生和会、総合警備保障(ALSOK)、デロイト トーマツ コンサルティング、東急エージェンシー、東洋テック、日本赤十字社和歌山医療センター、nobitel、医療法人社団白凜会、社会福祉法人芙蓉福祉会、ベネッセスタイルケア、社会福祉法人八尾市社会福祉協議会、幼児活動研究会	製造業	アサヒ飲料、伊藤ハム、イトーキ、イビデン、江崎グリコ、王子ホールディングス、花王、関西ペイント、小林製薬、GSユアサ、象印マホービン、THK、東洋紡、TOTO、日産自動車、パナソニックグループ、日立製作所、三菱電機、ミネベアミツミ、湯山製作所、レンゴー、YKK AP
公務員	国税専門官、防衛省自衛隊 幹部候補生、大阪府職員、奈良県職員、大阪市職員、堺市職員、貝塚市職員、豊中市職員、枚方市職員、箕面市職員、八尾市職員、高松市職員、富山県警察官、石川県警察官、京都府警察官、大阪府警察官、兵庫県警察官、京都市消防吏員、茨木市消防吏員、河内長野市消防吏員、吹田市消防吏員、宝塚市消防吏員、西宮市消防吏員、生駒市消防吏員	卸売業・小売業	アルフレッサ、カインズ、花王グループカスタマーマーケティング、JFE商事鉄鋼建材、ナイキジャパン、ファミリーマート、宮野医療器、ヨコハマタイヤジャパン、ライフコーポレーション
公立学校教員	岐阜県教員、京都府教員、大阪府教員、大阪市教員、兵庫県教員、和歌山県教員、山口県教員、愛媛県教員、高知県教員	情報通信業	伊藤忠テクノソリューションズ、カブコン、Sky、楽天グループ
		金融業・保険業	あいおいニッセイ同和損害保険、大阪厚生信用金庫、大阪シティ信用金庫、紀陽銀行、京都銀行、大和証券、野村證券、三井住友銀行、三菱UFJ銀行
		建設業	きんでん、積水ハウス、大和ハウス工業、竹中工務店
		電気・ガス・熱供給・水道業	関西電力、東京電力ホールディングス
		運輸業・郵便業	東海旅客鉄道(JR東海)、南海電気鉄道、日本郵便
		不動産業・物品賃貸業	オープンハウス、西日本高速道路ビジネスサポート
		その他	いずみの農業協同組合、大阪南農業協同組合、全国農業協同組合連合会、日本年金機構

(2022年度実績)

大学院進学 関西大学大学院人間健康研究科
 教員採用試験・各種資格合格実績
 教員採用試験 11名が合格!(既卒合格者含む)
 社会福祉士国家試験合格率 72.7% 24名が合格

キャリア形成、就職活動支援プログラム



キャリアセンター堺キャンパス分室

キャリアデザインをサポートするため、就職や進路選択に関するさまざまなキャリア、就職支援プログラムを開催

人間健康学部生の就職・進路相談の拠点。就職支援プログラムの実施や各種情報提供を行っています。学生一人ひとりに対して親身になって相談に乗ってくれる専門スタッフがいつでも待っています。



大学院人間健康研究科について

健康・スポーツ研究を通じて、人間社会の健康と福祉に貢献する

本研究科では、既存の体育・スポーツ系研究機関が主目的としたスポーツ競技力の向上だけでなく、身体活動やスポーツを通じて人間の健康や幸福の促進に関する研究や実践を重視しています。これは、健康増進法(2002年)やスポーツ基本法(2011年)の理念とも通じており、ヘルスプロモーションとスポーツプロモーションの2つの観点から健康(health)と健康(well-being)を地域社会で実現することをめざすものです。本研究科ではスポーツを通じた社会関係資本の蓄積や、健康増進および健康福祉支援事業の実践を推進できるような人材を育成します。中学校・高等学校の保健体育科専修免許状をもつ指導的教員や、関連分野における高度専門職業人を養成し、さらにはNPOやNGOといった市民活動のリーダーを輩出することが目標です。同時に、社会問題を解決に導くのに必要な学際的な視野と実践力をもった研究者を育てます。



▲呼吸ガス分析器による有酸素性能力の測定中。